

第4章 土地区画整理事業，市街地再開発事業，道路，公園，駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

【1】市街地の整備改善の必要性

【1．現状分析】

本中心市街地のうち古町地区については，緊急車両の通行が困難であること，また目覚しく発展する車社会へ対応することを理由に，昭和30年代を境に湊まちの象徴であった堀割が埋められ道路へと姿を変えたこと以外は，約350年前に行なわれた明暦の町建て時の町割が，ほぼ当時の姿のまま残る地区である。数度の大火や新潟地震（昭和39年）を経験したものの，戦災を受けなかったことが幸いし，堀割を埋めた道路と生活空間であった小路によって碁盤目状に街が区画されていることが特徴である。

このことは，みなとまち時代の町家や街並みを現在に伝え，また商店街機能や業務系機能を維持することに繋がったが，一方で，狭い道路（小路）が多く残り，また小口の地権者が複雑に入り組んでいることから土地の有効利用が進みにくく，虫食い状に低・未利用地を発生させる要因にもなっている。さらに，たくさんの人が集まる地区であるにも関わらず，段差のある歩道や水はけの悪い道路も依然残っており，快適なまち歩きの支障になっている。

一方，万代地区については，昭和40年代から急速に商業開発が進み，大型店舗が林立する一大商業集積地となった。全国的にも人気の高い伊勢丹や若者に人気テナントを揃えたビルボードプレイスなどが集客力を発揮し，また各施設の2階レベルがペデストリアンデッキで結ばれ快適な回遊空間を創出していることなどから，古町地区に劣らない売上高を誇る地区に発展した。平成17年のダイエー撤退で大きなダメージを受けたが，同ビルに新たに進出したラブラ万代が予想以上の活況を呈するなど，若者を中心に人気の高い地区である。

近年では，こうした都心の魅力と隣接する信濃川の景観を享受できることから民間マンション建設が盛んになり，本市の原風景とも言える萬代橋を中心とする信濃川沿いに殺風景な高層ビル群が建ち並ぶ危険性があり，開発と自然，景観の調和が求められている。

新潟駅周辺地区については，昭和33年に現在の位置に移転して以来，陸の玄関口として県内外の企業の本支店が次々と置かれたことから業務機能の集積地としての役割が高まり，業務系のビルが建ち並ぶ地区となった。しかし，依然として一部には開発の進まない低未利用地が散見され，土地の有効活用が求められている。一方，鉄道輸送網が年々整備され，新潟駅が北陸地域におけるターミナル機能を高めていくと同時に，周辺の市街地では次々と列車が通過することによる踏切待ち渋滞が問題化している。また鉄道により分断されている駅南北地域の一体的な発展についても大きな課題である。

【 2 . 市街地の整備改善の必要性】

このような現状を踏まえ、当中心市街地が目指す姿の達成に向けては、次のような観点から更なる市街地の整備改善が必要であることから、[2]以下の事業を本基本計画に位置付け、引き続き取り組んでいくこととする。

「賑わい・交流の促進」

賑わい・交流を促進するためには、その受け皿となる新たな集客施設の整備が必要である。また、単なる施設整備だけではなく、湊まちの歴史や文化を発信、提供する取り組みも進め、人々が訪れてみたいと思うまちづくりを進めていくことが必要である。

「回遊性の向上」

中心市街地が楽しい場所、たくさんの人が訪れる場所、あるいはたくさんの人々が暮らしやすい場所となるためには、子どもから大人、高齢者や障がい者も含めた誰もが目的地から目的地までを快適に移動できる環境が必要である。そのためには、歩きやすい歩道の整備、分かりやすい案内表示、さらにそれらが歴史や文化を感じることのできる楽しいものであることが必要である。

「まちなか居住の促進」

中心市街地にたくさんの人々が暮らすためには、その受け皿となる居住環境の整備や、まちなかでの居住環境を魅力的にする住宅づくりの誘導などが必要である。

なお、新潟市では現在、かつての廻船問屋であった「旧小澤家住宅」、新潟湊に入港する船舶の水先案内を務めた「旧日和山」の整備を行っている。これらはみなとまちの歴史を語る上で欠かせない施設であり、また、古町商店街と隣接することから、本地区を訪れた来街者をみなとまちのまち歩きへ、あるいはまち歩きに訪れた人を本地区へ誘導することは、本基本計画で目指す「賑わい・交流の促進」や「回遊性の向上」に大きく資すると考えられ、今後、そのための案内板の整備や歩道整備などを本地区内でも予定しているところである。

そこで、両事業を中心市街地活性化に資する【関連事業】として、第 11 章に位置づける。

【 3 . フォローアップの考え方】

フォローアップについては、毎年度末に各事業の進捗状況を調査し、必要に応じ改善策を講じることとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) 認定と連携した支援措置のうち，認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名 ,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 道路事業 (一番堀通東堀通線)</p> <p>【事業内容】 歩道整備，段差解消， カラー舗装等</p> <p>【位置】 位置図参照</p> <p>【規模】 L=870m</p> <p>【実施時期】 H18～H23 年度</p>	新潟市	<p>当事業は本市の顔である古町商店街の1～6番町地内において，歩道段差の解消，歩道の拡幅，趣のある道路空間の整備などを行い，子供から高齢者，障がい者の誰もが歩きやすい環境を整備するもので，目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p> <p>(新潟市事業名：ぶらり新潟まぢめぐり整備事業(一番堀通東堀通線))</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18～H22 年度</p>	
<p>【事業名】 道路事業 (中央3-82号線)</p> <p>【事業内容】 歩道整備，段差解消， カラー舗装等</p> <p>【位置】 位置図参照</p> <p>【規模】 L=300m</p> <p>【実施時期】 H18～H20 年度</p>	新潟市	<p>当事業は古町商店街に隣接する歩道について，歩道段差の解消，歩道の拡幅，趣のある道路空間の整備などを行い，子供から高齢者，障がい者の誰もが歩きやすい環境を整備するもので，目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p> <p>(新潟市事業名：ぶらり新潟まぢめぐり整備事業(中央3-82号線))</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18～H20 年度</p>	

<p>【事業名】 道路事業 (中央 2-141, 142 号線)</p>	新潟市	<p>当事業は本町商店街から東堀通りに抜ける道路について,歩道段差の解消,歩道の拡幅,趣のある道路空間の整備などを行い,子供から高齢者,障がい者の誰もが歩きやすい環境を整備するもので,目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 まちづくり交付金</p>	
<p>【事業内容】 歩道整備,段差解消,カラー舗装等</p>			<p>【実施時期】 H19~H20 年度</p>	
<p>【位置】 位置図参照</p>		<p>(新潟市事業名:ぶらり新潟まちめぐり整備事業(中央 2-141, 142 号線))</p>		
<p>【規模】 L=121m</p>				
<p>【実施時期】 H19~H20 年度</p>				
<p>【事業名】 水辺空間自由通路整備事業 (八千代幸西線)</p>	新潟市	<p>当地区を横断する信濃川沿いには,市民が水や緑と触れ合い,憩う場としてやすらぎ提が整備されている。一方隣接する万代地区は,人気の高い百貨店や大規模小売店が建ち並び商業集積地であり,各施設の2階レベルがペDESTリアンデッキで結ばれ,快適な回遊空間を作り出し,中心市街地の賑わいの核となっている。しかし両者は,堤防及び道路で分断されており,一体感を醸し出せていない。本事業は両者をペDESTリアンデッキで接続し,まちと水辺空間を一体化することで万代地区の魅力をより高めようとするものであり,目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 まちづくり交付金</p>	
<p>【事業内容】 ペDESTリアンデッキ整備</p>			<p>【実施時期】 H19~H21 年度</p>	
<p>【位置】 位置図参照</p>				
<p>【規模】 L = 20m</p>				
<p>【実施時期】 H19~H22 年度</p>				

<p>【事業名】 観光誘導板設置事業</p>	新潟市	<p>中心市街地でぶらぶらとまち歩きを楽しむためには、地区内及びその周辺に点在する公共公益施設や文化財などを、迷わず、快適に歩いて回れる環境整備が必要である。当事業はそうした観光拠点や集客施設への方向や距離を表示する誘導板を設置するものであり、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>まちづくり交付金</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18～H20年度</p>	
<p>【事業内容】 観光誘導案内板の整備</p>				
<p>【位置】 位置図参照</p>				
<p>【実施時期】 H18～H20年度</p>				
<p>【事業名】 まちなかお宝解説板整備事業</p>	新潟市	<p>中心市街地でまち歩きを行う際、地区内及びその周辺に点在する公共公益施設や文化財などを、迷わず、快適に回れるだけでなく、まちを歩くこと自体がわくわくするような環境整備も必要である。当事業はまちなかに眠る小さなお宝にスポットを当て、そのいわれや由来を解説する案内板を設置し、まち歩きを楽しめるものにするもので、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18～H22年度</p>	
<p>【事業内容】 まちなかのお宝を紹介する解説板や、まちの歴史である小路のいわれを解説する解説板の整備</p>				
<p>【位置】 位置図参照</p>				
<p>【実施時期】 H18～H22年度</p>				

<p>【事業名】 新潟駅西線 (新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業)</p>	<p>新潟市</p>	<p>J R新潟駅は1日平均約37,000人の乗車人員を誇る日本海側随一の駅である。新潟市を訪れる観光客やビジネスマンだけでなく、新潟空港の利用者も多く利用するターミナルであり、新潟市が北東アジアとのゲートウェイとしての役割を果たす上で、その拠点となる施設である。本事業はそうした陸の玄関口であるJ R新潟駅周辺の都市環境やバス等を含めた交通結節点としての利便性を向上させ、新潟市の顔としてふさわしい拠点地区の形成を目指すものである。</p> <p>当幹線道路整備は駅南北の地域の一体化や踏切渋滞の解消を図るもので、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>【実施時期】 H20～H22年度</p>	
<p>【事業内容】 幹線道路整備</p>				
<p>【位置】 天神1丁目</p>				
<p>【規模】 L = 110m , W = 22m</p>				
<p>【実施時期】 H18年度～</p>				

(2) ② 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名 ,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 西堀通6番町地区まちなか再生建築物等整備事業</p> <p>【事業内容】 共同住宅, 商業施設, 駐車場の整備</p> <p>【位置】 西堀通6番町</p> <p>【規模】 地区面積: 0.6ha 延床面積: 41,653.79 m² 構造: HRC 階層: 地下1階 地上29階</p> <p>【実施時期】 H17~H21年度</p>	新潟市	<p>当事業は住宅(167戸)と商業施設を一体的に整備するものであり, 目標とするまちなか居住の促進を図る上で必要な事業である。また低未利用地を解消し良好な都市環境を創出すること, 及び新たな商業施設の立地は, 目標とする賑わい・交流の促進に向けた拠点創出に資することから, 本計画において必要な事業である。</p> <div data-bbox="730 848 1043 1294" style="text-align: center;">  <p>完成イメージ</p> </div>	<p>【支援措置の内容】 優良建築物等整備事業</p> <p>【実施時期】 H17~H21年度</p>	

<p>【事業名】 古町通5番町地区まちなか再生建築物等整備事業</p>	新潟市	<p>当事業は住宅(30戸)と商業施設を一体的に整備するものであり、目標とするまちなか居住の促進を図る上で必要な事業である。また低未利用地を解消し良好な都市環境を創出すること、及び新たな商業施設の立地は、目標とする賑わい・交流の促進に向けた拠点創出に資することから、本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)</p> <p>【実施時期】</p> <p>H19~H24年度</p>	
<p>【事業内容】 共同住宅,商業施設の整備</p>				
<p>【位置】 古町通5番町</p>				
<p>【規模】 地区面積:0.38ha 延床面積: 約5,265㎡ 構造:S 階層:地上4階</p>				
<p>【実施時期】 H19~H24年度</p>				
<p>【事業名】 万代2丁目地区まちなか再生建築物等整備事業</p>	新潟市	<p>当事業は住宅(約130戸)と商業施設を一体的に整備するものであり、目標とするまちなか居住の促進を図る上で必要な事業である。また萬代橋とやすらぎ提をデッキで連結することで都市と水辺空間を一体化し、自然と調和した都市環境を創出すること、及び新たな商業施設の立地は、目標とする賑わい・交流の促進に向けた拠点創出に資することから、本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)</p> <p>【実施時期】</p> <p>H24~H26年度</p>	
<p>【事業内容】 共同住宅,商業施設の整備</p>				
<p>【位置】 万代2丁目</p>				
<p>【規模】 地区面積:0.2ha 延床面積: 約18,608㎡ 構造:RC 階層:地下1階 地上16階</p>				
<p>【実施時期】 H22~H26年度</p>				

<p>【事業名】 寄居町地区まちなか再生建築物等整備事業</p> <p>【事業内容】 住宅, 店舗, 事務所, 駐車場の整備</p> <p>【位置】 寄居町</p> <p>【規模】 地区面積: 0.1ha 延床面積: 5,008 m² 構造: SRC 階層: 地上 13 階</p> <p>【実施時期】 H17 ~ H20 年度</p>	新潟市	<p>当事業は, 居住率の低下した既存老朽マンションを, 快適な住環境を提供する優良なマンション(住宅(44戸), 店舗・事務所(7区画), 駐車場)に建替えることにより, 住民の都心回帰, 公開空地等の整備による都市環境の向上を図りものであり, 目標とするまちなか居住の促進を図る上で必要な事業である。</p>  <p>完成イメージ</p>	<p>【支援措置の内容】 優良建築物等整備事業</p> <p>【実施時期】 H17 ~ H20 年度</p>	
<p>【事業名】 新潟駅南口第二地区第1種市街地再開発事業</p> <p>【事業内容】 共同住宅, 商業, 業務, 駐車場の整備</p> <p>【位置】 天神1丁目</p> <p>【規模】 地区面積: 1.1ha 延床面積: 59,047.54 m² 構造: HRC・S 階層: 地下1階 地上31階</p> <p>【実施時期】 H13 ~ H21 年度</p>	新潟市	<p>当該個所は, 本市の陸の玄関口である新潟駅の南口に位置し, 広域交通拠点周辺地区としての立地条件を活かし, 都心にふさわしい土地利用, 高度利用を図る地区である。本事業は住宅(237戸)や商業施設などを備えた3棟で構成される複合施設であり, 親しみと賑わいと魅力のある定住・就業・交流空間としての市街地を目指すことから, 目標とする賑わい・交流の促進に向けた拠点創出に向け必要な事業である。</p>  <p>完成イメージ</p>	<p>【支援措置の内容】 地域住宅交付金(市街地再開発)</p> <p>【実施時期】 H19 ~ H21 年度</p>	

<p>【事業名】 交通安全施設等整備事業（礎町通線）</p>	新潟市	<p>本事業は、高齢者、障がい者なども含め、誰もがまちなかを歩いて移動をしやすいするため、景観やバリアフリーに配慮した道路改良及び電線類地中化を行うものであり、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p>	
<p>【事業内容】 歩道整備，段差解消，平板ブロック，電線類地中化 等</p>			<p>道路事業</p>	
<p>【位置】 位置図参照</p>			<p>【実施時期】</p>	
<p>【規模】 L=420m</p>			<p>H16～H21年度</p>	
<p>【実施時期】 H16～H22年度</p>				
<p>【事業名】 交通安全施設等整備事業（東港線）</p>	新潟市	<p>本事業は、高齢者、障がい者なども含め、誰もがまちなかを歩いて移動をしやすいするため、景観やバリアフリーに配慮した道路改良及び電線類地中化を行うものであり、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p>	
<p>【事業内容】 歩道整備，段差解消，透水性舗装，電線類地中化 等</p>			<p>社会資本整備総合交付金（道路事業）</p>	
<p>【位置】 位置図参照</p>			<p>【実施時期】</p>	
<p>【規模】 L=350m</p>			<p>H17～H23年度</p>	
<p>【実施時期】 H17～H24年度</p>				
<p>【事業名】 交通安全施設等整備事業（弁天町線）</p>	新潟市	<p>本事業は、高齢者、障がい者なども含め、誰もがまちなかを歩いて移動をしやすいするため、景観やバリアフリーに配慮した道路改良及び電線類地中化を行うものであり、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p>	
<p>【事業内容】 歩道整備，インターロッキング舗装，電線類地中化 等</p>			<p>道路事業</p>	
<p>【位置】 位置図参照</p>			<p>【実施時期】</p>	
<p>【規模】 L=50m</p>			<p>H19～H21年度</p>	
<p>【実施時期】 H19～H22年度</p>				

<p>【事業名】 交通安全施設等整備事業（南2-4, 2-51号線）</p>	新潟市	<p>本事業は、現況で非常に多い歩行者交通の流れをよりスムーズにするため、歩道の拡幅や駐輪場を整備し、また、景観やバリアフリーに配慮した道路改良を行うものであり、目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金（道路事業）</p>	
<p>【事業内容】 歩道整備、駐輪場整備等</p>			<p>【実施時期】</p> <p>H22～H23年度</p>	
<p>【位置】 位置図参照</p>				
<p>【規模】 L=275m</p>				
<p>【実施時期】 H22～H23年度</p>				
<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業（連続立体交差事業）</p>	新潟市	<p>JR新潟駅は1日平均約37,000人の乗車人員を誇る日本海側随一の駅である。新潟市を訪れる観光客やビジネスマンだけでなく、新潟空港の利用者も多く利用するターミナルであり、新潟市が北東アジアとのゲートウェイとしての役割を果たす上で、その拠点となる施設である。本事業はそうした陸の玄関口であるJR新潟駅周辺の都市環境やバス等を含めた交通結節点としての利便性を向上させ、新潟市の顔としてふさわしい拠点地区の形成を目指すものである。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））</p>	
<p>【事業内容】 鉄道連続立体交差事業</p>			<p>【実施時期】</p> <p>H18～H27年度</p>	
<p>【位置】 花園1丁目、長嶺町等</p>		<p>連続立体交差事業や幹線道路事業による駅南北の地域の一体化や踏切渋滞の解消、シンボルとなる駅舎や駅前広場の設置は、賑わい・交流の促進、回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>		
<p>【規模】 L=2,450m</p>				
<p>【実施時期】 H18～H27年度</p>				

<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業（新潟駅西線）</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり，賑わい・交流の促進，回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 地域自主戦略交付金（道路事業（街路））</p> <p>【実施時期】 H18年度～</p>
<p>【事業内容】 幹線道路整備</p>			
<p>【位置】 弁天3丁目，花園1丁目等</p>			
<p>【規模】 L = 279m，W = 22m</p>			
<p>【実施時期】 H18年度～</p>			
<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業（出来島上木戸線）</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり，賑わい・交流の促進，回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 地域自主戦略交付金（道路事業（街路））</p> <p>【実施時期】 H19～H27年度</p>
<p>【事業内容】 幹線道路整備</p>			
<p>【位置】 米山3丁目，南笹口1丁目等</p>			
<p>【規模】 L = 1,197m</p>			
<p>【実施時期】 H19～H27年度</p>			

<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業（弁天線）</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり，賑わい・交流の促進，回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 地域自主戦略交付金（道路事業（街路））</p> <p>【実施時期】 H18～H24年度</p>
<p>【事業内容】 南口広場，幹線道路整備</p>			
<p>【位置】 花園1丁目，笹口2丁目等</p>			
<p>【規模】 L = 330m，W = 60m</p>			
<p>【実施時期】 H18～H24年度</p>			
<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業（南2-91,150,154,155,156号線）</p>	新潟市	<p>本事業は上記事業と一体となって行われる事業であり，賑わい・交流の促進，回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】 地域自主戦略交付金（道路事業（道路））</p> <p>【実施時期】 H19年度～</p>
<p>【事業内容】 歩道整備</p>			
<p>【位置】 花園1丁目，天神1丁目等</p>			
<p>【規模】 L = 712m，W = 2～12m</p>			
<p>【実施時期】 H19年度～</p>			

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名 ,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業（新潟烏屋野線）</p> <p>【事業内容】 幹線道路整備</p> <p>【位置】 水島町 ,天神尾 1 丁目等</p> <p>【規模】 L = 819m , W = 30m</p> <p>【実施時期】 H18 ~ H27 年度</p>	新潟市	<p>本事業は連続立体交差事業と一体となって行われる事業であり，賑わい・交流の促進，回遊性の向上を目指す本計画において必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>地域自主戦略交付金(道路事業 (街路))</p> <p>【実施時期】</p> <p>H18 ~ H27 年度</p>	
<p>【事業名】 西堀地下通路緊急整備事業</p> <p>【事業内容】 エレベータ ,エスカレータ ,多目的トイレなど整備</p> <p>【位置】 位置図参照</p> <p>【規模】 L = 330m</p> <p>【実施時期】 H22 ~ H24 年度</p>	新潟市	<p>昭和 51 年に共用開始した西堀地下通路には，両側にテナント区画が設けられ商店街となっているが，出入口が階段のみとなっているなど，バリアフリー対策の遅れが指摘されている。当事業は，エレベータやエスカレータ，多目的トイレの設置など，誰もが利用しやすいバリアフリー環境を整備するとともに，バス待合所としての機能も導入するもので，目標とする回遊性の向上に向けて必要な事業である。</p>	<p>【支援措置の内容】</p> <p>地域活性化・公共投資臨時交付金</p> <p>【実施時期】</p> <p>H22 年度</p>	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名 ,内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 まちなか環境形成促進助成事業</p> <p>【事業内容】 設計費 ,建設費等への助成</p> <p>【位置】 中心市街地内</p> <p>【実施時期】 H19～H21 年度</p>	新潟市	<p>本事業は、まちなか環境の向上とまちなかのリニューアルを促進し、歩いて楽しいにぎわいのあるまちを実現するために、ユニバーサルデザインに配慮し、周辺の環境や景観と調和した建築物や公開空地等を整備する事業で、一定の基準を満たすものに対し、その事業費の一部を助成するもので、魅力的なまちなかでの居住を誘導する上で必要な事業である。</p>	新潟市単独費	
<p>【事業名】 新潟市景観形成推進事業</p> <p>【事業内容】 景観計画の運用と開発者への助言指導</p> <p>【位置】 信濃川沿岸地区</p> <p>【実施時期】 H19 年度～</p>	新潟市	<p>新潟市景観計画は、景観を市民共有の財産として「まもり」「そだて」、さらに優れた新たな景観を「つくり」、次世代に「つたえる」ことを目的とし定めたものである。また、特にその中でも萬代橋及びその周辺の信濃川沿岸については、新潟市の原風景とも言える景観として重要であることから、信濃川の両岸から 100m の範囲を特別区域として定め、今後新たに高層建築物を整備する際は、色彩や意匠を周辺の景観と統一の取れたものにし、また高さは 50m 以下に抑えるよう、開発者に助言指導を行っている。良好な景観はまちを訪れた人やまちに暮らす人に安らぎや落ち着きを与えるものであり、魅力的な中心市街地を形成する上で必要な事業である。</p>		

<p>【事業名】 放置自転車対策事業</p>	新潟市	<p>放置自転車による都市景観の低下や歩行障害をなくすため、放置自転車対策とあわせ駐輪場等の整備を行うことにより、快適な都市空間の確保を図る。なお、駐輪場整備に関して、事業時期、事業箇所等が決定次第、国の支援措置を検討し、必要に応じた位置づけを行うこととする。</p>		
<p>【事業内容】 放置自転車対策、駐輪場の整備検討等</p>				
<p>【実施時期】 H5年度～</p>				